

試写会で出会った「のび太」のおばあちゃん

校長 片山 亮一

赤や黄色に染まる校庭の木々や校舎から望む立山連峰の移ろいに秋の深まりを感じるのも東の間、朝夕の冷え込みが身に染みるころとなりました。

先日、修学旅行の取り止めに余儀なくされた3年生が、その代替えの活動として学級ごとに富山県内を巡りました。海岸での散策や遊覧船、高台の牧場、高岡の古い街並み、遊園地に資料館と、学級別ではありましたがバラエティに富んだ内容で、最近では最も暖かな行楽日和の一日であったこともあり、貴重な思い出となったようです。

私は自家用車でそれぞれの訪問地を先回りして生徒たちを迎えましたが、離れたところからでも見てとれる生徒たちの喜びに満ちた表情に、「思い出づくり」「固い絆」「素敵な3年生」「ご褒美」「心の開放」「感謝」といったワードが頭の中を駆け巡り、卒業までまだ4か月もありますが、3年生の今後の幸せを願うばかりでした。

さて、いつもながら私事で恐縮ですが、私はよく試写会に応募します。

往復はがきは126円もし、応募してもその多くはハズレです。試写会応募よりも入場料を払って観たいものを観るほうがよいのは当たり前なのですが、ここに自分の性格・特性が絡んできます。日々、目の前の刺激に振り回され、気付いたら一日が終わっている自分にとっては、試写会に当選でもしなければ映画に行くことなどないのです。つい3年前までは、最後に観た映画が我が子が小さいころに観た『もののけ姫』だったのですから。私のこの奇異な特性が我が子にも少なからず伝わっているのは困ったものです。

前置きが長くなりましたが、今回の映画は『STAND BY ME ドラえもん2』です。ネタバレらしくなってはいけませんが、あの頼りない「のび太くん」の「しずかちゃん」との結婚式当日が過去・現在・未来を行き来しながら描かれていきます。

何よりも印象的だったのは、「のび太」のおばあちゃんの物腰柔らかな姿と自信を与える言葉かけでした。結婚を未だに迷う「のび太」にかける「のびちゃんは、本当の強さをもっているんじゃないのかい。」のたった26文字に秘められた温かな思いと優しいまなざしは、観ている私たちにも向けられているもののように感じられました。

今は核家族が多くなっていますが、ひと昔前の家庭には「関わりの妙」を心得て適切に立ち回るおばあちゃんのような存在がいて、私のような特性の強い子供には望ましい接し方で見守りながら成長をサポートしてくれていたようです。小さいころから群れをつくって遊ぶようなことがなくなった現代っ子は、関わりの経験がどうしても少なくなり、「折り合い」を付ける成功体験も減っています。最近、気がかりなのは、子供が学校での悩みを親御さんにちょっとだけ聞いてほしいと思って伝えた話が大事になり、子供自身の居場所をなくしてしまう事例が多くの中学校でみられるようになってきていることです。

「のび太」のおばあちゃんの穏やかな中にも周囲に与える「ゆるぎのない安心感」には、本当に考えさせられました。

私の3人の子供たちは既に30歳を超えています、孫となるとまだまだ先のようなです。果たして、自分は『のび太』のおばあちゃんになれるのだろうか。やっぱり『ドラえもん』っていいですね。



12月～1月の主な予定



12月10日(木)	2年校外学習(富山市内・高岡市内)	1月7日(木)	始業式、書き初め大会
15日(火)	学校納金口座振替日	10日(日)	立山町成人式
18日(金)	学期末懇談会(～22日)	11日(月)	成人の日
23日(水)	終業式	12日(火)	県選スキー(～14日)
24日(木)	冬季休業(～1月6日)	15日(金)	学校納金口座振替日
29日(火)	学校閉庁(～1月3日)	26日(火)	3年進路懇談会(～27日)

校舎に響き渡る歌声 合唱コンクール

10月30日(金)、『響け青春 届け我らのハーモニー』のスローガンのもと、合唱コンクールを行いました。今年は学年ごとに時間を替えての実施となり、同学年の合唱は体育館に集まって互いに聴き合いましたが、他学年の合唱はそれぞれの教室でテレビ中継を視聴しました。

実施方法が例年とは異なったために戸惑うことも多くありましたが、どのクラスも心をひとつにした豊かな歌声を響かせ、「強い絆」を感じさせてくれました。

《合唱コンクール 審査の結果》

最優秀賞	1年7組	2年2組	3年2組
優秀賞	1年3組	2年6組	3年4組
Most Valuable Class	1年1組	2年2組	3年2組

パートリーダーに感謝しています。間違っているところを注意してくれたり、音程がずれると助言をしてくれたりして、みんなをまとめてくれました。おかげで一人一人がきれいに歌うよう練習で意識することができました。徐々に自信がつき、本番は練習のときよりも大きな声でメリハリを付けて、笑顔で楽しく歌うことができたのでよかったです。この経験を生かして来年も頑張りたいと思いました。(1年女子)



1年7組 『Tomorrow』

合唱コンクールを終えて僕が思うことは、クラス全体の仲が深まったことです。練習をしていく中で、これまであまり話したことがなかった人とも関わろうとしている姿がたくさんみられるようになりました。また、合唱がうまくいかないときも、投げ出すような人はいませんでした。諦めずに頑張れたのがよかったです。賞が発表され、クラス全員で共に喜び合いました。このときの気持ちを忘れずにこれからも頑張っていきます。(2年男子)



2年2組 『瑠璃色の地球』

練習を重ねるごとに、日に日に団結力が高まっていき、みんなの心が最優秀賞に向かっているということが分かるくらい歌が上手になっていて、とても成長を感じました。本番の前日には声がそろったよい合唱になりました。合唱コンクールを通して、私は一人一人がそれぞれ頑張るだけでなく、学級が一丸となって動くこと、協力し合うことが必要であるということ学びました。このことを今後の生活に生かしていきたいです。(3年女子)



3年2組 『Gifts』

生徒総会を終え 後期生徒会がスタートしました

11月6日(金)の午後、体育館にて生徒総会を行いました。後期のスローガン『Sparkle ～一人一人が輝き笑顔あふれる学校へ～』のもと、生徒会本部と各専門委員会が提案する活動目標や活動内容について、事前の学級での話し合いで出された質問や改善案をもち寄り、活発に意見を交わしました。



質問に答える生徒会長



改善案を提示する生徒

2、3年生全員と1年生の代表が体育館に集まり、多くの1年生はテレビ中継を通しての参加となりました。生徒総会ではいくつかの質問や要望が出され、白熱した議論が展開されました。採決では、生徒一人一人が提議書を高く掲げて自分の意思を表明し、賛成多数でそれぞれの活動方針が承認されました。



白熱した質疑応答



教室で提議書を掲げる1年生